

議案第8号

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を別紙のとおり制定する。

令和5年11月20日提出

佐倉市長 西田三十五

佐倉市条例第 号

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

第1条 特別職の職員の給与に関する条例（昭和34年佐倉市条例第9号）の一部を次のように改正する。

第4条中「100分の120」を「100分の125」に改め、同条の表を次のように改める。

在職期間	支給割合
6箇月の場合	100分の227.5
5箇月以上6箇月未満の場合	100分の182
3箇月以上5箇月未満の場合	100分の136.5
3箇月未満の場合	100分の68.25

第2条 特別職の職員の給与に関する条例の一部を次のように改正する。

第4条中「100分の125」を「100分の122.5」に改め、同条の表中「100分の227.5」を「100分の222.5」に、「100分の182」を「100分の178」に、「100分の136.5」を「100分の133.5」に、「100分の68.25」を「100分の66.75」に改める。

附 則

（施行期日等）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定による改正後の特別職の職員の給与に関する条例（以下「給与条例」という。）の規定は、令和5年12月1日から適用する。

（給与の内払）

- 3 第1条の規定による改正後の給与条例の規定を適用する場合には、同条の規定による改正前の給与条例の規定に基づいて支給された給与は、同

条の規定による改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。